

## 「プレゼンテーション型」特待生出願

## ◇出願条件

- ◆プレゼンテーションにより自己PRできる方

## ◇提出書類

提出書類	様式	備考
入学願書	様式①	本人記入
受験票・受験案内	様式②	本人記入
学校調査書	指定なし	出身学校発行

## ◇試験内容

- ◆プレゼンテーション

## 【プレゼンテーション課題】

「あなたが将来の夢を達成するために、どんな専門学校生活を送りたいか？」を5分程度の内容にまとめて発表してください。

## 【評価の観点】

どれだけ具体的に将来の夢や目標が描けているか、それに対し何をしたらよいと考えているか、高校時代までの長所をどのように活かしていきたいのか、などが明確になっている内容を高く評価します。

- 上記のテーマを発表するのに、会場には以下に記されているパソコン等の機器が準備されています。ノートパソコンの持ち込みも可能です。(準備時間は採点対象外です。)
- パソコンを使わなくても、上記のテーマを発表することができれば出願できます。パソコンを持っていなくても、パソコンが苦手でも、あなたの創意工夫でチャレンジできます。
- 配布資料があれば5部準備をしてください。

## 【会場に準備されているもの】

- ・プロジェクター・スクリーン・ノートパソコン(Windows XP)
- ・パソコンで使用できる主なソフトは、Microsoft Power Point、Excel、Word、Internet Explorerです。その他のソフトについてはお問い合わせください。
- ・インターネットは利用可能です。(ホームページの閲覧可能です。)
- ※データを持ち込む場合、フロッピー、CD-ROM、USBメモリー等が利用可能です。
- ※ノートパソコンを持ち込むこともできます。プロジェクターへの接続も可能です。(ノートパソコンが対応していることをご確認ください)
- ※その他の機材についてはお問い合わせください。
- ※プレゼンテーション・リハーサルが必要な方はお申し出ください。  
→TEL 0766-55-1420、フリーダイヤル0120-55-1420(富山県内のみ)  
企画推進部 企画推進課まで

## ◇特典

- ◆出願者全員の受験料(20,000円)を免除します。
- ◆入学試験(プレゼンテーション)の成績により、選抜された方に以下の特典が決定されます。
 

Sランク…最も優秀な方の1年間の授業料(560,000円)が免除されます。	}	I期のみ
※国際幼児教育学科希望者は授業料(420,000円)が免除額となります。		
Aランク…1学年前期の授業料(280,000円)が免除されます。		
※国際幼児教育学科希望者は授業料(210,000円)が免除額となります。		
Bランク…入学金(190,000円)が免除されます。		
Cランク…前期施設設備費(60,000円)が免除されます。		
※上記S～Cに該当しない合格者は、推薦合格となります。		

◇試験日

		願書締切日	合格発表日	手続締切日	合格者
I期	2011年11月12日(土)	2011年11月9日(水)	2011年11月18日(金)	2011年11月25日(金)	S～Cランク(他推薦合格)
II期	2012年2月25日(土)	2012年2月22日(水)	2012年3月2日(金)	2012年3月9日(金)	A～Cランク(他推薦合格)

◇プレゼンテーション入試で特待生になった先輩から一言

**夢を宣言！  
最初の一步が  
踏み出せました。**

医療事務学科  
**松岡 遠さん**  
富山商業高等学校出身



オープンスクールに参加して、先生方の熱心な指導や資格取得に向けた取り組みを見学。この学校でしっかり学んで即戦力となる医療事務員になりたいと思いました。プレゼンテーション入試は、自分の思いを公表することで、夢や目標を明確にできると思ったので挑戦しました。発表する内容は高校時代に打ち込んだ陸上部のこと、専門学校で学びたいことをまとめ、高校の先生に何度も見てもらい、本番に備えました。初めての経験でしたが、おかげで自分の思いを人に伝えることの楽しさを知ることができ、夢を実現したいという思いも強くなりました。2年間、頑張りたいと思います。

**聞き手の  
立場になって  
練習しました。**

ホテル・ブライダル学科  
**堀田 愛貴さん**  
富山商業高等学校出身



私の夢はコスチューム・コーディネーターになること。プレゼンテーション入試を受けるにあたり、まずはブライダル業界の資料を集め、自分が学びたいこと、自分の長所の活かし方などを分析し、解りやすくまとめていきました。プレゼンというのは、限られた時間で自分を強く印象づけ、興味をもってもらうことがポイントだと思います。だから私は高校の先生や友人などたくさんの人に見てもらい、聞き手がどう思うかを参考にしながら練習を重ねました。最初は自分を表現することの難しさを感じましたが、やり遂げたことで、自分の目標を明確にすることができたと思います。

**人前が  
苦手だった自分を  
克服しました！**

情報ビジネス学科ビジネス会計コース  
**桶屋 めぐみさん**  
高岡商業高等学校出身



私は人前で話すことがあまり得意ではありません。でも、社会に出たら、いろんな人に自分の意見をきちんと伝えるコミュニケーション能力が必要だと思います。だからこの進学を機に、これまでの引っ込み思案な自分を克服して自信をつけたいと思い、プレゼンテーション入試を選びました。発表内容はこれから挑戦したいことを具体的にまとめ、他の人との違いをアピールする手段として、得意な民謡を披露しました。当日はすごく緊張しましたが、途中で投げ出さずに最後まで頑張ってよかったと思います。何事も行動することが大事。プレゼン入試のおかげで積極的になれた気がします。

**手描きの  
イラストで  
個性をアピール。**

インターネットビジネス学科  
**堀岡 菜美さん**  
新湊高等学校出身



高校の担任の先生から「おもしろい入試があるから、チャレンジしてみたら？」と勧められ、挑戦することにしました。発表する内容は、パワーポイントを使って「今までの自分」「これからなりたい新しい自分」をまとめ、自分で描いたイラストを挿入して解りやすくまとめました。最初は標準語で話すことに必死でしたが、先生から「富山弁でいいから、自分の伝えたいことを強調なさい」と励ましてもらったおかげでふっきれて伸び伸びと発表することができました。今回、挑戦したおかげで度胸がついた気がします。これからも「当たって砕ける」の精神で頑張りたいと思います。